

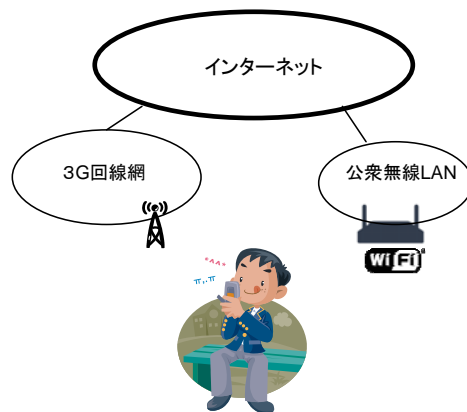
こんなところにとらぶるの芽 (No.14)

～ちょっと気になる消費者情報をお届けします～

スマホで Wi-Fi を利用する際のいわゆる「野良 AP (アクセスポイント)」への接続には気をつけよう！！

スマートフォンからインターネットへ接続するために Wi-Fi を利用する人が増えています。接続する回線は、通信会社のほか、駅や飲食店などが利用者へのサービスとして提供している場合などさまざまです。

Wi-Fi に接続していたら、アダルトサイトへの勧誘メールや覚えのない料金請求などが急に増えた、なんてことはありませんか？



野良 AP ってなに…？

セキュリティの設定がきちんとされていないアクセスポイント (AP) で、セキュリティに対する意識の低い人が設置しているものや、悪意のある人がわざと設置しているものです。



悪意のある人が設置したアクセスポイントを経由して接続すると、ログイン情報 (ユーザー ID、パスワード)、クレジットカード情報やメールの内容などの個人情報など、通信内容が盗み見られて、情報の漏洩や改ざん、なりすましなど、悪用されるおそれがあります。

○ Wi-Fi 接続におけるセキュリティ設定



スマートフォンのネットワーク一覧の画面
(表示例) 端末によって表示方法は違います

・セキュリティのある Wi-Fi ネットワークへの接続では、SSID と暗号キーまたはパスワードでの認証が行われます。この場合、事前に契約 (登録) が必要です。

・誰でも利用できる Wi-Fi ネットワーク (アクセスポイント) をサービスで提供している場合は、セキュリティが保証されていない場合があるので、個人情報を送信しないように使いましょう。



<ここに気をつけよう>

- ★ 手動でWi-Fiネットワークに接続する場合は、利用可能なネットワーク一覧の中から、電波のアイコン上に鍵マークのついているネットワークを選ぶ
- ★ 暗号化方式は、「WPA」や「WPA2」などセキュリティレベルの高いものを選ぶ
- ★ 自宅でWi-Fiルーターを使用する場合には、セキュリティ設定を必ず行う
- ★ 無料で誰でも使えるWi-Fiネットワーク(アクセスポイント)を利用するときは、メールやクレジットカード情報など個人情報を扱わない